

恵庭市ってこんなまち



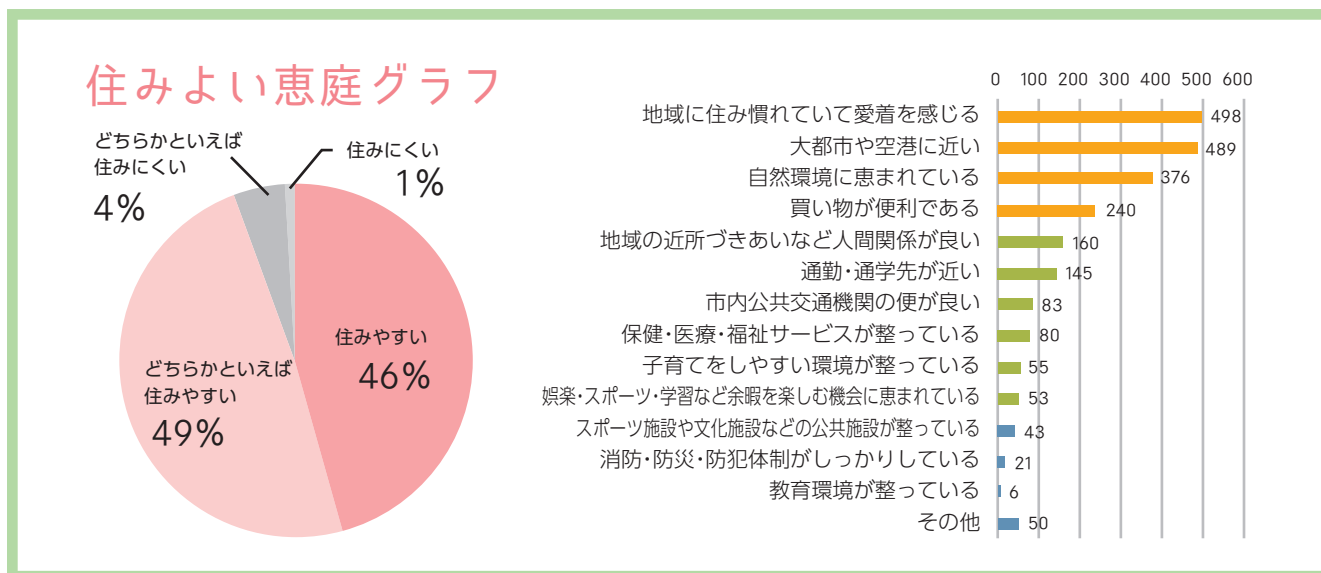
開墾から現在まで、島松、恵庭、恵み野にたえず新しい友人を迎え入れ、恵庭市は変化と多様性を恐れずに「まちづくり」にチャレンジしてきました。「水・緑」の「複合都市」から「水・緑・花」の「生活都市」へと成長し、さらに「人がつながり夢ふくらむまち」に成熟しようとしています。

アンケート調査によると、市民の多くがこの恵庭を「住みやすいまち」として評価しています。

恵庭岳や漁川など「緑」と「水」の自然。「緑」や「水」が生命のリズムを伝え、暮らしにメロディーをもたらしてくれる。だから、暮らしに安らぎを感じる。また、生活の利便性が高いということも住みよさの要因として大きい。文化的・物質的な消費、教育、雇用などを提供する大都市札幌に近い。そして、海外・国内にアクセスできる空港のある千歳に隣接しているなど。

でも、何よりの住みよさは、人と人のつながりがあること。花づくりなどの多様なテーマ型コミュニティや町内会・自治会のような地域コミュニティが活動していて、求めればいつでもそこに楽しみや会話がある。一人ではない、共に活動する喜びと元気がある恵庭だから住んで楽しい。

魅力あるまちを創りあげているのは、『私も、そしてあなたも』の絆。その深まりがあるから、活気が出てきて、「恵庭が好き」「私の自慢の恵庭」「ふるさとの恵庭いいね」の愛着と誇りになっています。



住みよい恵庭 MAP

